

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2018
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.23 (2018. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20180707--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三 田 社 会 学

第 23 号

2018 年

特集：サバイバーの社会学

特集「サバイバーの社会学」に寄せて	浜 日出夫	1
生存者が体験を語る意味		
——長崎被爆者とのライフストーリー・インタビューから——	高山 真	3
被災障害者・犯罪被害者の生きづらさとその支援	佐藤 恵	21
想像の死者に向けた手紙——オーラル・ヒストリーの敗北宣言——	金菱 清	35
病いの語りとホロコーストの証言		
——サヴァイヴァーズ・ナラティヴの社会学のために——	鈴木 智之	52
コメント サバイバーの生き方	有末 賢	66

論 文

プラクティス（練習）のなかのプラクティス		
——ひとりで行う演奏における「誤り」の理解可能性——	吉川 侑輝	73
体験なき戦争の記憶の現場——日本海海戦記念式典の観察より——	塚田 修一	87

ビューポイント

新しい行為論の構想——ドイツ学会動向——	鳥越 信吾	99
----------------------	-------	----

書 評

書評：下田健太郎著		
『水俣の記憶を紡ぐ——響き合うモノと語りの歴史人類学』	笠井 賢紀	104
書評：塩原良和著		
『分断するコミュニティ——オーストラリア移民・先住民族政策』	藤田 智子	108
書評：塩原良和著		
『分断と対話の社会学——グローバル社会を生きるための想像力』	津田正太郎	112
著者リプライ 『分断するコミュニティ』『分断と対話の社会学』	塩原 良和	116
書評：文学社会学は、ドン・キホーテ的な研究領域か？		
ジゼル・サピロ著『文学社会学とはなにか』	本浜 秀彦	121
書評：三尾裕子・遠藤央・植野弘子編		
『帝国日本の記憶——台湾・旧南洋群島における外来政権の重層化と脱植民地化』	藤森 智子	125
書評：鈴木正崇著		
『東アジアの民族と文化の変貌——少数民族と漢族、中国と日本』	藤野 陽平	129
著者リプライ	鈴木 正崇	132

『三田社会学』投稿規定および執筆要項